

ようじえんだより 2016年度12月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

12月主題『喜んで』

主題聖句：「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる」

ルカによる福音書1章28節

☆ 0～2歳児：保育者や友だちと一緒にクリスマスの雰囲気を楽しみながら、イエスキューさまのお誕生を喜ぶ。冬の感染症や気温の変化に注意し、健康に過ごす。保育者に見守られながら簡単な身の回りのことを自分でしようとする。冬の自然にふれ、興味をもって遊ぶ。

☆ 3～5歳児：クリスマスの意味を知り、待ち、共に祝う。心を合わせて表現することを喜ぶ。社会や世界の出来事に関心を持ち、自分たちにできることを考える。

人生は驚きの連続

十日町では11月中に雪が降ることは珍しいことではないそうですが、私は40年生きてきて11月中に雪を見たことはありませんでした。関東地方で季節外れの大雪となった11月24日、私は出張のため東京に行きました。谷川岳のトンネルを群馬県側に越えたら一面の雪景色で、東京に着いても雪は降り続けていました。雪国十日町に来たにもかかわらず、11月中に見る初めての雪を東京でみることになるとは夢にも思いませんでした。

驚きを伴って生まれてきた救い主

イエスキューさまの母マリアはヨセフと婚約していました。その時に天使のお告げを聞きました。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる」。マリアは天使から男の子を身ごもっていることを告げられました。婚約中の彼女にとっては残酷な知らせであったことでしょう。救い主イエスキューさまがお生まれになることを最初に知らされたのは、羊飼いでした。羊飼いは当時最も貧

しい職業の一つであり、常にオオカミや盗賊などに財産である羊を奪われるリスクのある仕事でした。その次にイエスキューさまの誕生を知らされたのは、東の国の占星術の博士たちでした。昔からユダヤの国（イスラエル）と東隣の国は仲が悪くよく戦争が起きましたし、ユダヤの人たちは国を滅ぼされて東の国へ連れて行かれた過去もありました。最も貧しい人々や仲の悪い国の人たちに救い主誕生の知らせが真っ先に届けられたこともまた驚きでした。

「主があなたと共におられる」

クリスマスの出来事は、驚きや恐れの中に救い主イエスキューさまはお生まれになったことを知らせます。人生は山あり谷ありで、決して良いことばかりではありません。真っ暗闇や絶望の只中を歩むときもあります。しかしそれは独りぼっちの歩みではありません。闇の中に輝く希望の光が必ずあります。その光に導かれながら、弱くとも、誠実に歩み続けることの尊さを感じるクリスマスとしましょう。 久保田愛策

年間主題『平和をともに』

主題聖句：キリストはわたしたちの平和であります
新約聖書 エフェソの信徒への手紙 2章14節